



「旭山森のフェスティバル 2015」のご案内 10/12 (月・祝)

10月12日(月・祝)「旭山森のフェスティバル 2015」が行われました。

「森の家」とその周辺では、ロープや段ボールを使った「森の遊び場」、「自然素材のクラフト」、「きぼうのボール」、「クイズラリー」など親子で楽しめるプログラムはどこも賑わっていました。

「幌見峠の途中のカツラ巨樹を見に行こう」は10時15分に出発。

西円山病院よりさらに上に上り、カツラ巨樹とご対面。

メジャーで幹の周りを計ると3m70cmを超える、まさに巨樹でした。

道中もいろいろな発見があり、2時間のちょっとしたハイキングを楽しみました。

すっかり秋の旭山名物となった「豚汁」、今年もちろんおいしかった。

今年は天気が不安定でしたが、なんとか雨に悩まされることなく無事に終わりました。

2月にはこちらも恒例「冬のフェスティバル」を行います、詳細は近くなったらお知らせします。



ネイチャーカフェ「クマのおはなし」「鳥のおはなし」

カフェしながら自然の話を聞く「ネイチャーカフェ」、10月は2回開催されました。

●10月3日(土)「クマのおはなし」

ヒグマ巡視で得た体験、ヒグマの毛皮や骨の標本の展示、足跡や糞などの写真と豊富な事例を基に、ヒグマとのつきあい方を考える機会にもなりました。

今年の秋はミズナラのどんぐりが不作でクマが人里に多く降りてくる可能性があるという情報には接していません。

しかし、冬ごもり前のクマは食欲も旺盛、まだこれから気をつけてゆきたいです。

●10月31日(土)「鳥のおはなし」

この日は、旭山記念公園の野鳥を、四季を通して追っていく話でした。

旭山記念公園と札幌市旭山都市環境林で今まで記録された野鳥は110種。

そのうち、定期的な動きの流れが見られる鳥について、4月から3月、春から冬までの鳥の動きを見てゆき、野鳥観察の参考にしつつ旭山により親しんでほしい、という思いで話をさせていただきました。

「ネイチャーカフェ」、次回は未定ですが、また開催が決まりましたら告知させていただきます。



GPS 樹木調査 11 月のご案内

毎月行っている「GPS 樹木調査」、11月は「藪こぎしてみよう」ということで、夏の間はダニがいて入れない主に第1駐車場壁面下の笹藪の中に入り、大きな木を調べてゆきます。

普段は入れない森の中に行けます。ぜひご参加ください。

■2015年11月29日(日) 9時半～13時半頃まで「森の家」集合 参加費 100円 ※荒天時中止

10月の野鳥の動き

10月の旭山の野鳥の動きをまとめてみました。

●冬鳥

- ・ツグミ：10月5日初認。今年はやや早い。寒波の度に数十羽の群れが入り、一部が定着しています。
- ・ヒレンジャク：10月26日初認。例年であれば11月は見られる機会が多くなります。
- ・キレンジャク：この秋はまだ確認していません。昨年は11月中に見られました。
- ・アトリ：10月15日初認。10月中はしばしば声を聞きましたが、もう南下した可能性があります。
- ・マヒワ：10月中に初認。まだ数は少ないです。
- ・ベニヒワ：昨年は10月下旬に確認し春先までいましたが、この秋はまだ確認していません。
- ・イスカ この秋はまだ確認していません。

●夏鳥・旅鳥 <来た鳥>

- ・ベニマシコ：10月19日初認。しかし11月に入り確認できず。もう南に移動したか。
- ・ルリビタキ：10月26日初認。11月3日の野鳥観察会で記録。そろそろいなくなると思われます。
- ・シロハラ：10月23日初認：11月上旬までいる可能性あり。
- ・マミチャジナイ：10月26日初認。11月上旬までいる可能性あり。

●夏鳥 <いなくなった鳥>

- ・アオジ：10月24日から確認できず、南に移動した可能性大
- ・ウグイス：10月29日から確認できず、南に移動したか。
- ・キジバト：市内某所で10月28日に確認、11月まで残ることもあります。
- ・アオバト：11月1日円山公園で確認。旭山では例年9月中にいらなくなりますが今年はまだいました。
- ・メジロ：11月3日の野鳥観察会で確認、例年より長く残っていますがそろそろ南下か。
- ・イカル：11月3日の野鳥観察会で確認。11月下旬まで残る可能性あり、天気（寒さ）しだい。

●その他

- ・カケス：9月17日初認。3羽が園内で時々見られますが、その日の巡り合わせによります。
- ・キバシリ（右写真）：10月5日初認。比較的よく見られます。
- ・コガラ、ミソサザイ：この秋はまだ確認していません。
- ・クマゲラ：声はほぼ毎日聞かれ、11月3日の野鳥観察会ですぐ近くでじっくりと観察できました。
- ・シメ：9月下旬に数が増えよく見られるも、飛んでいるか木の上の方にいて観察しにくいです。
- ・エナガ：10月以降数羽の群れが比較的よく見られ、11月3日の観察会でも見られました。

野鳥観察会は12月以降も毎月行います。次回は12月5日(土)朝7時半開始です。



2015年旭山の紅葉は？

今年の旭山の紅葉、10月中旬までは比較的ゆっくりと色づいてきていると感じていました。

しかし、寒波の後色づきの進行が早くなり、

結果として例年より早くピークを迎えました。

一方で今年は緑色のまま葉が残る木も例年より多く感じられました。

しかしおかげで赤、黄色、緑の色の取り合わせを楽しむことができました。

カラマツ紅葉は例年通りこれから、11月下旬まで見られそうです。

そして今年も秋の紅葉はあっという間に過ぎていった印象があります。



編集 後記

旭山記念公園「森の家」は、冬期間も土・日・祝日は開館しています。

冬はスノーシュー貸出(100円)、スノーシューを使った自然観察会も行います。

登山の帰りや散策の際には、「森の家」の薪ストーブのそばでくつろぐこともできます。

冬には冬の楽しみがある旭山記念公園、ぜひお越しください。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第24号 2015(平成27)年11月3日発行

発行：(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所：〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先：電話 011-200-0311 (土・日・祝日 10時~16時) FAX 011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiya/>